



羅臼町議会だより



しれとこ

第3回定例議会	2～3
一般質問	4～6
ズームアップ	7

平成25年

第**139**号

10月10日



大型客船 日本丸 来町

平成25年 第3回定例議会

去る9月12日、第3回定例議会が開かれた。一般質問、専決処分、補正予算、条例制定など、すべて原案通り可決した。

(千円単位は四捨五入)

一般会計補正予算

合計 2,235万円追加

総額 34億7,639万円

総務費	一般行政に要する経費	201万円
	住民基本台帳ネットワークシステムに要する経費 (住基ネットに要する)	△183万円
	電算システム等運用に要する経費	△26万円
	賦課徴収事務に要する経費 (宅地鑑定に要する)	80万円
	根室海区漁業調整委員会選挙に要する経費	△246万円
	防災行政無線管理に要する経費 (修繕費)	172万円
民生費	社会福祉事業に要する経費 (アイヌ協会)	10万円
	老人福祉センター管理運営に要する経費 (修繕費)	109万円
	老人福祉に要する経費 (防災対策)	1,300万円
	家族介護者総合支援事業に要する経費	177万円
	障がい者自立支援事業に要する経費	19万円
	介護保険会計繰出金に要する経費	4万円

衛生費	葬斎場・霊園管理運営に要する経費（返還金）	66万円
農林水産業費	農業振興に要する経費（建築費）	412万円
	知床らうす深層水給水施設に要する経費（修繕費）	37万円
	ウニ種苗生産施設管理運営に要する経費	300万円
商工費	商工労働振興に要する経費（負担金）	25万円
	自然とみどりの村施設管理に要する経費（修繕費）	79万円

介護保険事業特別会計予算

合計 2,148万円追加

総額 4億7,055万円

総務費	介護保険業務に要する経費（積立金）	1,473万円
保険給付費	介護予防住宅改修に要する経費	33万円
諸支出金	国庫負担金等返還金	643万円

条例制定

- ・職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・羅臼町条例の一部を改正する条例制定について
- ・羅臼町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
- ・北海道後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について
- ・羅臼町過疎地域自立促進市町村計画の変更について

議員発議

- ・道州制導入に断固反対する意見書
- ・「原子力事故子ども・被災者支援法」に基づく施策の早期具体化等を求める意見書
- ・平成二十五年北海道最低賃金改正等に関する意見書
- ・義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書

高島議員

防潮堤の環境アセスをすべき

町長 環境アセスの要請はしない

質問

現在、本町各地において高潮対策として防潮堤を建設している場所、更には建設が計画されております。

防潮堤は人々の生命財産を守る一方で海域と陸域の間での生物や土砂の移動、陸域から海域への栄養分、ミネラル等が妨げられ、また海岸付近の固有な生態系の破壊を招き、漁業を営む人々にとって大きな悪影響を及ぼす事が懸念されます。

漁業を基幹産業とする本町にとっては、防潮堤の建設が海域に（漁業）に悪影響

響があつてはなりません。

防潮堤建設に反対はしません。万が一海域における生態系への悪影響は我が町の産業にとって致命的な影響を及ぼす事を心配しております。我々は、子供達・孫の代までこの豊かな自然を残していかなければならない義務があります。

したがって今、防潮堤建設にあたって自然環境や生物への影響を生態学、水産学の最新の知見を取り入れた専門家による科学的に評価する環境影響評価（環境アセスメント）が必要と考えます。

また、羅臼町環境基本条例第十一条に（環境影響評価の措置）があります。

本町に建設されている或いは計画されている防潮堤は北海道の事業ですので、

科学的な環境影響評価（環境アセス）を北海道に実施して頂くよう要望すべきと思います。

協町長

当町の高潮対策護岸工事は平成二十年度より町内各地で実施している。

目的は災害防止、住民の生命財産を守る、津波予想高に対応できる施設でもある。

実施にあたっては高潮被害を受けた箇所、被害の恐れがある箇所を北海道に要望し、漁協、漁業者と協議し事業を進めている。

高潮対策護岸工事が海域に悪影響があつてはならないと考えている。

「環境アセスメント」について北海道に確認したが、

北海道の条例に定められていないことから「環境アセスメント」は実施していないこととす。

また本町環境基本条例第十一条に環境影響評価の設置があり条文に「環境に著しい影響を及ぼす恐れがある事業」とあり、以前に施工した同様の施設を見ると、特に「環境に著しい影響を及ぼしている」とは言えず、現時点では北海道に対し環境アセスメントの実施を要請する考えはない。

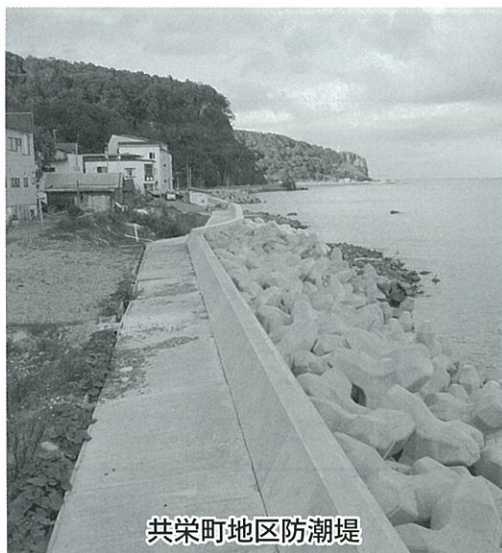
しかし、海域の環境については重要な問題と認識し状況を見て対応していきたい。



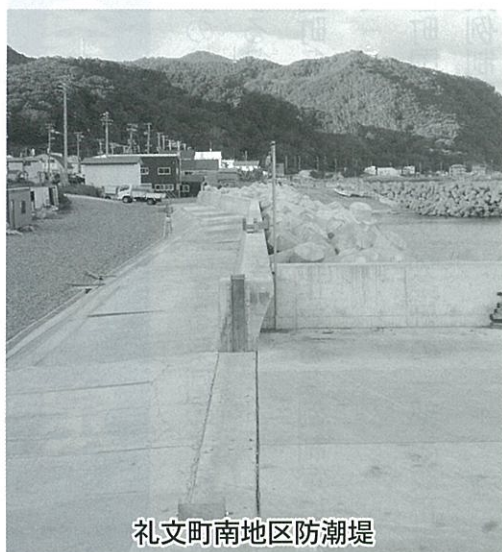
高島 譲二議員



知昭町地区防潮堤



共栄町地区防潮堤



礼文町南地区防潮堤

行政の考えを問う

第3回定例議会・一般質問

田中 良議員



観光行政の施策と今後の取り組みについて

田中議員

町長 関係団体や議会にも推進に向け協力をお願いする

質問

羅臼町の観光行政の施策の現状と今後の取り組みについて

(一) 当町が取り組んでいる「魚の城下町」の状況について

(二) 学習旅行の現状は昨年度

より減少しているが、その原因と今後どのような施策を考えているのか
(三) 札幌のセンチュリーロイヤルホテル四十周年で行った当町PR等及び費用対効果について

四 初めて来町した大型客船日本丸の経済効果及び当町のPR効果の検証及び今後の取り組みについて
(五) 観光施策に経費が必要だと考えるが当町の観光行政に要する予算に対し、特に必要な項目があるとしたら何なのか
以上五項目について町長の考えをお示し願いたい。

協町長

一点目は、当該地区では今年度、居住環境の変化が見込まれておりますので、その環境変化を捉えながら、今後のスケジュールを整理し、本町地区事業者の事情や一般町民の方々の動きもありますので、関係者や地域の主体的な取り組みを大事にして、周辺地域でのイ

ベントや新たな商品の提供、足湯周辺の整備などについて「本町かいわいを活性化する会」の事業推進を支援してまいります。

二点目は学習旅行については昨年より学校数、受け入れ実績は一割程度少ない。今後の具体的な施策につきましては、知床羅臼町体験学習推進協議会の中に企画専門部会を設置し検討を進めているところであります。又、各旅行代理店との商談会や根室地域への教育旅行誘致のプロモーションに取り組んでおります。

三点目は「センチュリー



日本丸体験乗船

ロイヤルホテル四十周年事業」で三日間に亘り「行ってみたいくなる羅臼町」というテーマで実施致しました。目的にそった効果が得られたと認識している。

四点目は大型客船が初めて来町しそれぞれの役割の中で課題があったものと認識しており関係団体と検証し、今後に向けた取り組みに反映したいと考えている。五点目は「観光行政に要する予算に対し、特に必要な項目は何か。また、関係団体や議会を巻き込んだ施策について」であります。観光行政に要する経費は全て必要な経費である。又、必要に応じてオール羅臼でPR活動することも重要だと感じているので、当町の観光産業を推進するにあたり関係団体や議会にも協力を頂きたいと考えている。

田中議員その他の質問

◎ 羅臼漁業協同組合が取り組んでいる事業に、行政はどのような施策をとるのか

坂本議員

生活保護基準改正による 受給者及び町民への影響は

受給者は段階的に10%削減

町長 一般住民へは就学援助費、最低賃金額、住民税等に連動する

質問

国はこの八月一日より生活保護基準の引き下げを強行しました。今回の基準引き下げは三年間で最大10%に達し戦後最大です。

子供の多い世帯ほど削減額が大きくなり、子供の貧困にも拍車をかけます。

今回削られる生活扶助費は、食費、光熱費、衣類などに充てられる生活費そのもので、生活を切り詰める貧困世帯をさらに追いつめ



坂本 志郎議員

ます。

しかし、多くの人は、たぶん自分の身にふりかかってくる問題とは想っていません。保護基準は就学援助、住民税限度額、介護保険料、高額療養費限度額、保育料、最低賃金等に影響が出ます。

羅臼町として保護申請時の窓口対応や、一般に及ぶ制度の変更など住民周知を行う必要があると考える。

脇町長

生活保護基準は、就学援助の支給額や最低賃金額、住民税の非課税限度額の目安など住民生活に関わる制度に連動しています。

基準改正による就学援助の影響額については、現在三十三世帯五十一児童が対象ですが、H二十六年度

道内高齢者肺炎球菌ワクチン公費助成状況（町村抜粋）

※道内では現在84市町村が費用助成を実施

資料責 坂本志郎

自治体名	対象者	接種1回当たりの接種費用の公費助成					実施年度
		1,000円～ 2,000円未満	2,000円～ 3,000円未満	3,000円～ 4,000円未満	4,000円～ 5,000円未満	5,000円以上	
斜里町	70才以上			○			平成22年度から
佐呂間町	65才以上				○		平成22年度から
遠軽町	65才以上		○				平成22年度から
湧別町	70才以上			○			平成22年度から
滝上町	65才以上					○	平成22年度から
興部町	65才以上					○	平成22年度から
西興部村	満65才以上					○	平成22年度から
雄武町	65才以上、65才未満の心臓、呼吸器等の慢性疾患の患者					○	平成22年度から
豊浦町	65才以上					○	平成22年度から
厚真町	65才以上			○			平成21年度から
音更町	75才以上				○		平成22年度から
新得町	65才以上			○			平成22年度から
更別村	後期高齢者医療保険加入者			○			平成21年度から
豊頃町	75才以上		○				平成19年度から
羅臼町	75才以上					○	平成22年度から

・釧根管内では、羅臼町のみ実施している。

二十八年度で五世帯の児童生徒が不認定となり影響額はH二十八年度で三十六万一千円が不支給と予測されます。

国では保護基準見直しに

伴う他の制度への影響についてできる限り影響が及ばないよう対応するとしていますが、今後の制度の変更については、住民に丁寧に周知を図っていきます。

坂本議員

高齢者の肺炎球菌予防ワクチン接種 助成を六十五才以上に拡大を （現行七十五才以上）

町長 対象者のニーズを捉えながら検討する

質問

近年肺炎による死亡率がガン、心筋梗塞について三番目になりました。

つれて死亡原因の順位が上がっています。成人用肺炎球菌ワクチンは医学的な安全性や有効性が実証されています。

特に、年齢が高くなるに有効期間は五年度とさ

れ接種費用は約八千円と高額のため費用を助成する自治体が増えています。

羅臼町は予防医療を基本姿勢としている事からも対象年齢を六十五才以上に引き下げるべきと考える。

脇町長

肺炎は平成二十四年度全国死因の第三位であり、当町でも過去五年間で三十八名が肺炎で亡くなっており、内三十二名は七十五才以上となっています。

高齢者の肺炎予防に効果があるとされている成人用肺炎球菌ワクチンの接種は羅臼の診療所で実施しています。接種対象を六十五才以上とすることについては検討します。

坂本議員その他の質問

- ・指定管理者団体、地域密着型施設の管理運営状況について
- ・TTP導入防止に向けた啓発行動について

ズームアップ Zoom up

Vol.1



授業風景

英語指導助手 (ALT)

ウィリアム・ワイアット・アレン氏

1988 (昭和63年). 12. 25 生 24歳 辰年

アメリカ

ノースカロライナ州ルイスバーグ出身

(在町期間)

平成24年 8 月 1 日～平成26年 7 月31日

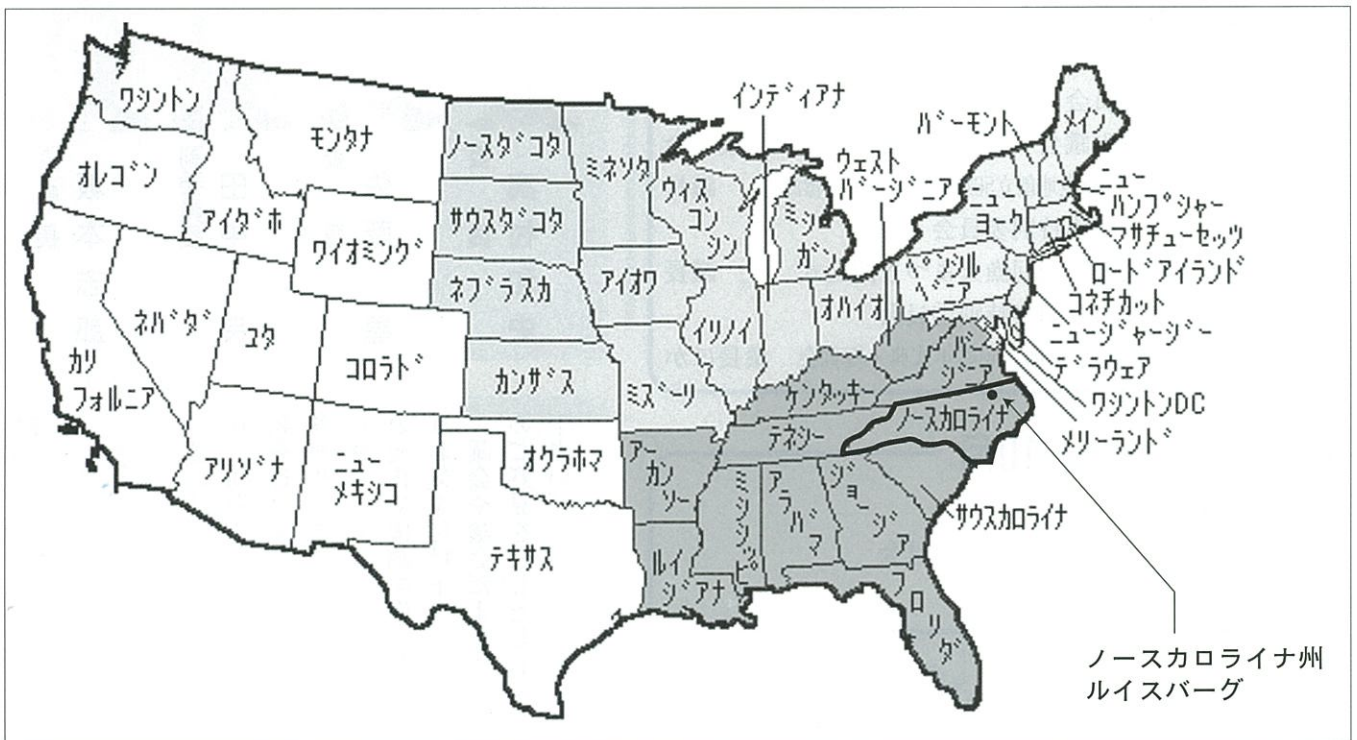


昨年の八月に、英語指導助手 (ALT) として赴任されたワイアットさんです。町内の小中高の各学校で英語を教えています。昨年の広報らうす十一月号でも紹介しています。

又、毎週水曜日に公民館で「ウィークリーレポート」と英会話サークルを催していますので興味のある方は是非参加して下さい。

・羅臼町の印象はどうですか？

羅臼町の人達は少し消極的な感じがしますと言いながら「より良い未来のために皆で頑張ろう!」と逆にエールを頂きました。とても好青年なので、町中で見かけたら気軽に声をかけてあげて下さい。



議会の動き

7月

- 25日 総務民生常任委員会町内行政視察
- 26日 議会だより編集特別委員会
- 30日 議会だより編集特別委員会

8月

- 1日 経済文教常任委員会町内行政視察
- 4日～7日 根室地方総合開発期成会要望活動（札幌市・東京都）議長
- 5日 議会だより編集特別委員会
- 15日 羅臼町忠魂碑護持奉賛会・第13回慰霊祭 議長
- 19日～20日 北海道町村議会議長会「議会広報研修会」（札幌市）
議会だより編集特別委員会4名
- 23日 標津町・羅臼町両町自衛隊協力会共催「転入自衛隊員歓迎会」（標津町）議長
- 25日 陸上自衛隊別海駐屯地創立48周年記念行事（別海町）議長
- 27日 羅臼町議会議員会
- 31日 魚魂祭 副議長
- 31日～9月1日 「故郷札幌らうす会」設立20周年記念パーティー（札幌市）議長

9月

- 6日 議会運営委員会
- 8日 平成25年度敬老会・第7回高齢者のつどい
- 9日 経済文教常任委員会
- 10日 総務民生常任委員会
- 11日 議会運営委員会
- 12日 第3回定例町議会・全員協議会・議会運営委員会
- 16日 陸上自衛隊標津分屯地創立56周年記念行事（標津町）議長
- 17日 議会だより編集特別委員会
- 21日 らうす産業祭第42回漁火まつり開会式 議長
- 25・27日 議会だより編集特別委員会
- 28日 北海道羅臼高等学校創立50周年式典・祝賀会 議長ほか

10月

- 1日 経済文教常任委員会
- 1・7日 議会だより編集特別委員会
- 3日 議会運営委員会

羅臼町敬老会・高齢者のつどい

九月八日、公民館で行われた高齢者のつどいにて町長、副町長、教育長と共に議員全員参加のもと「マッケンサンバ」をそれぞれ着ぐるみや仮装をしてステージ狭しと踊り、笑いをとり好評を得ることができました。



各会計決算特別委員決定

決算委員会とは

議会が決定した予算が適正に執行されたかどうかを審査するとともに、各種資料に基づいてその行政効果や経済効果を測定し、住民に代わって行政効果を評価する。



委員
高村 和史



委員
佐藤 晶



副委員長
田中 良



委員長
坂本 志郎

暑い日が続いた夏も終わり、朝晩めっきり寒くなり秋を通り過ぎ、もうそこに冬がやってきているといった感じがですね。急激な気温の変化で体調を崩さないようお気を付け下さい。
議会や議会だよりに皆様のご意見をどしどしお寄せ下さい。

編集を終えて

